

# ヤエヤマセンニンソウ

学名 *Clematis tashiroi*

科名 キンポウゲ

別名

区分 そうほんるい  
草本類

分布 あまみ おおしまいなん やえやましよとう  
奄美大島以南～八重山諸島

葉の形 らんけい  
卵形

葉の縁 ぜんえん  
全縁

葉の先 えいけい  
鋭形

葉の種類 しゅつぷくよう  
3出複葉

葉の付方 たいせい  
対生

葉の基部 えんけい  
円形

実の種類 か  
そう果

花・萼色 かべんないめん むらさきいろ  
花弁内面は紫色



## 解説

ていち さんち りんえん き から じょうりよく せい  
低地から山地の林縁の木に絡まり、常緑でつる性  
たねんせい そうほん は たいせい ぜんえん しゅつぷくよう しょう  
の多年生の草本です。葉は対生し全縁、3出複葉で小  
よう なが えきせい こ むらさきいろ しろ かちゅう きれい  
葉の長さは5-10 cm、托葉があります。花は円錐花序で  
はな えんすいかじよ  
腋生し、濃い紫色と白い花柱が綺麗です。